日工組通信 第71回

「遊タイム」を搭載した機種が続々と登場している。10月上旬デビューの注目機「P真・牙狼」「P新世紀エヴァンゲリオン　決戦～真紅～」「P戦国乙女6　暁の関ヶ原」「Pフィーバークィーン2」もすべて「遊タイム」搭載機だ。最先端のゲーム性を理解してパチンコをさらに深く楽しみたい。

K記者　50代の本紙記者。パチンコは学生時代によく打っていた。「日工組通信」をきっかけにパチンコ再デビュー。何事も探究心を持って取り組むことを心情としている。

F記者　入社3年目。パチンコは初心者も知識は豊富。好奇心が強く行動力は人一倍。最近の若者らしく、従来の縦社会にはなじまない。

あのビッグタイトルの遊タイム機種が登場

P真・牙狼（サンセイR&D）

10/5～

©2005 雨宮慶太／Project GARO
©2006 雨宮慶太／東北新社・バンダイビジュアル
©2011「呀」雨宮慶太／東北新社
©2013「桃幻の笛」雨宮慶太／東北新社
©2013「絶狼」雨宮慶太／東北新社
©2015「媚空」雨宮慶太／東北新社
©2010-2016 雨宮慶太／東北新社
©2016「絶狼」雨宮慶太／東北新社

遊タイム
突入条件
通常時
900回転
時短回数
1200回転

大当り確率 約1/319.68

F　注目の「遊タイム」、どんどん増えてるよね。簡単に言うと「決められた回転数まで当たらないと、いきなり時短に入る」っていう機能。機能っていうか、ゲーム性の一部って感じかな。

K　今年の4月から〝解禁〟されたんだけど、夏前まではコロナ禍で新機種がリリースされなかったこともあって、なかなか広まらなかった。でもここに来て多くの新機種が搭載しているから、ファンにもだいぶ浸透してきたんじゃないかな。

F　この秋以降に出る注目機も軒並み遊タイムが付いているみたいだね。「P真・牙狼」では「時短2100回転」って言われているけど、これも遊タイム絡みなの？

K　そうだね。まずSTもしくは時短が終わると、4回転の「真ガロパト」に入る。ここで突然時短を引くと900回転の時短が始まる。「P真・牙狼」の遊タイム当選条件が「低確率で900回転当たらないこと」だから、この時短中に大当りを引けなかった場合は、自動的に1200回転の時短、すなわち遊タイムに移行することになる。

P戦国乙女6 暁の関ヶ原（アムテックス）

10/5～

遊タイム
突入条件
低確率時
666回転
時短回数
171回転

大当り確率 約1/222.9

©HEIWA
Character design
by SHIROGUMI INC.

F　なるほど、900＋1200で2100回転の時短ってことね！　ものすごく太っ腹な感じ！

K　ただ、実際にはこれはレアなケースで、基本的には通常時に900回転当たらず、そのまま1200回転の遊タイムへ、ということが多いはずだよ。

F　「P新世紀エヴァンゲリオン　決戦～真紅～」の遊タイムはどんなタイプなのかな。

K　こちらはオーソドックスと言えるもので、低確率で959回転消化すると1200回転の時短に入るんだ。「P真・牙狼」もそうだけど、時短中の大当りはST（確変）に入るから、このタイプは遊タイムの恩恵がかなり大きいよね。

F　そう、そこを考えると、単純に「パチンコに新しいゲーム性が追加されました」っていうことじゃないっていうか。遊タイム搭載機の場合は、遊タイムにすぐ入る回転数の台が空いていれば、それを打てば勝負が圧倒的に有利になるってことだから。

K　そういう台を探す、そのために遊タイムの知識を得る、という行動も必要になってくるから、パチンコの楽しみ方の幅が一気に広がったと言えるのかもしれないね。もうひとつ、「安心」というキーワードもあるんじゃないかな。遊タイム搭載機の場合はどこかで「投資が止まる」「高確率で大当りを見込める」という状態に入る。これは打つ時の一つの目安になるからね。

F　たしかに！　私も今、遊タイム搭載機を打つ時は「遊タイムに入るか、1回大当りするか」を目安に打つことが多いもん。この打ち方だと、時間も投資金額もある程度、事前に計算できるんだよね。

ライトミドルや甘デジの注目の「遊タイム」搭載機も

K　今後はライトミドルや甘デジでも注目の遊タイム搭載機が出てくるよ。ライトミドルの「P戦国乙女6　暁の関ヶ原」が低確率状態666回転消化、甘デジの「Pフィーバークィーン2」が低確率状態292回転消化で、それぞれ遊タイムが発動する。こうやってあらゆる確率帯で遊タイム搭載機が出てくるのは選択肢が増えていいことだと思うよ。

F　今まで見てきた4機種ってどれも10年以上も続く超人気シリーズの最新作でしょ。それが全部、遊タイムを搭載しているってことは、今後は遊タイム搭載が当たり前になるのかな？

K　そうなるかもしれない。それに遊タイムにもいろんなバリエーションが出てきて、今後はもっとゲーム性が豊かになるかもね。もちろん、この4機種もそうだけど、演出だったり、パチンコとしての機種自体の面白さだったりというのは、ずっと受け継がれて、進化してきたものだ。そう考えると、遊タイムでパチンコは大きく変わるかもしれないけど、一方で、今までと変わらないという見方もできるんだよ。

F　結局どっちなの（笑）。つまり遊タイム搭載機でも、そうじゃない機種でも、私たちが好きな機種を好きなように遊べばいいってことだよね（笑）。パチンコは娯楽なんだから、まずは楽しむことだね！

P新世紀エヴァンゲリオン 決戦 ～真紅～（ビスティ）

10/5～

遊タイム
突入条件
低確率時
959回転
時短回数
1200回転

大当り確率 約1/319.7

©カラー ©カラー/Project Eva. Bisty Fields

Pフィーバークィーン2（ジェイビー）

10/5～

遊タイム
突入条件
低確率時
292回転
時短回数
100回転

大当り確率 約1/99.9

©SANKYO

「旧規則機」撤去期限が延長

改正遊技規則が施行された２０１８年２月以前に検定を通過していた機種および認定を受けていた機種のホールへの設置期限は最大で２０２１年の１月までと定められていた。（一部地域によって異なる）

だが、警察庁は今年５月に規則の一部を改正し、従来の改正規則で「３年」と定めていた経過措置を「１年延長」とした。これは新型コロナウイルス感染症の拡大に伴って「新規則機」への入れ替えが困難となったことによるもので、いわば撤去期限の緩和措置となる。この改正を受けて、パチンコ・パチスロ産業21世紀会は業界としての撤去期限を定めた。具体的な内容は次のとおり。①今年中に撤去する必要があった機種のうち羽根モノ、ちょいパチ、甘デジは、当初の検定・認定の有効期間満了から７カ月（２１０日）以内に撤去、上記以外（ミドル、ライトミドル、権利モノなど）の設置期限は、毎月、当該遊技機設置台数の15％を目途に順次撤去し、最終は２０２１年１月11日まで。②来年１月までに撤去する必要があった機種は来年11月30日までに、毎月、当該遊技機設置台数の15％を目途に、順次撤去。

（※高射幸性回胴式遊技機については、それぞれ当初の検定切れ、認定切れの日付までに撤去）。

次回掲載は10月30日です

※導入日は一部地域によって異なります